不足分ハ四十名ハ窯業会ニ於テ七十八名採用シ一段落ヲ作リテ
操業ヲ続ケ
職工側ハ依然窯業ヲ継続シ持久策ニ出ヅベク十二月一日倉見ヘツ
ニアリ有志北村他者ハ調停ニ立チ調停案ヲ提出シタルモ職工側
ノ態度強硬ニシテ交渉決裂セリ
三十日職工代表五名ハ社長ニ会見直接交渉ヲ申込ミ五日十二月[illegible]
及会見ノ結果ナリ
然ルニ前記北村他者ハ再ビ双方ニ解決方ヲ勧メ色々調停
ノ分大ナルニ解決金中十二日解決セリ
一、争議参加者三十名ハ（典具部十名　工業部二十名）ハ総解雇
前職ニヨリ全部退職セシム
一、工業部職工ニ計一千百六十二円二十銭　丸三典具部ニ計
五百五十三円二十銭計一千七百十五円四十四銭ノ解雇手当支給

ス
一、社長個人ヨリ被解雇者ノ見舞金トシテ金百円調停者北村
他者ノ名義ヲ以テ争議費用ノ見舞金トシテ五百円ヲ支給
シタリ。

四、日本窒素肥料株式会社延岡工場（一五六〇）
所在地　宮崎県東臼杵郡恒富村
労働者　八一一名（男八〇一名　女一〇名）
争議原因
其ノ外
賃金支払ハ他ノ一般工場ト比シ其ノ賃銀低廉ニシテ殊ニ初給四十銭ヨリ
標準賃銀一円五十銭ニ進マズ相当ノ永年勤続ノ者モ上ラズ
工場硫酸硝酸工場ノ如キハ其ノ職業ノ為メ被服ノ破損甚シク

財團 協調會